



South Miyagi Medical Center

中核だより



病院理念

地域に信頼される、質の高い、親切的医療サービスを提供する

病院方針

1. 医学・医療技術の進歩・発展を診療に反映させるように努め、地域の住民に安全で質の高い、患者さんの意思を尊重した医療及び快適な医療環境を提供する。
2. 地域の医療機関との役割分担・機能連携のもとに、地域において不足している医療、特に第二次救急医療を強化し、二次医療圏での医療の充実を目指す。
3. 地域の保健・医療・福祉機関との連携を図り、包括医療の向上に寄与する。
4. 優秀な人材の育成を図るため、地域の医療従事者への教育・研修機能を充実させるとともに研修医・看護学生の受け入れを積極的に行う。

主な内容

看護師募集中
詳しくはホームページを
ご覧ください



巻頭言、みやぎ県南中核病院15年の歩み (3)	2 ページ
診療科紹介 ～産婦人科～	4 ページ
第5回みやぎ県南中核病院オープンホスピタルを開催しました	5 ページ
肢体不自由の障害者手帳をお持ちの方を対象とした検診の実施について	6 ページ
外来ボランティアの募集	6 ページ
面会時間のお知らせ・住民の皆さまへ	7 ページ
外来診療時間及び担当医師のご案内	8 ページ



みやぎ県南中核病院15年の歩み(3)



副院長 高橋 道長

これまで、2回にわたって新病院立ち上げ前後の様子と、診療科の変遷について振り返ってきました。今回、最後に、当院の初期臨床研修についてお伝えいたします。平成16年から医学部卒業後2年間の初期研修義務化に伴う医師臨床研修制度が始まりました。臨床研修とは、大学医学部を卒業し、医師国家試験に合格した医師が、基本的な診療能力を身につけた医師になるために、厚労省が指定する臨床研修病院で2年間受ける研修を指します。時を同じくして、研修医の採用にマッチング制度が導入されました。マッチング制度とは、医学生が就職希望の全国の研修病院を順位づけする一方、採用する側の病院も、受験した医学生を採用希望順に順位づけすることで、できるだけ両者の希望に合致するように、コンピューターが自動的に希望する病院に順番を振り分けるシステムです。

マッチングの開始当初、当院の初期研修医の募集定員は6名で、採用は初年度5名、2年目4名でしたが、3年目からは定員6名全員採用できるようになりました。当院の救急疾患に対する積極的な取り組みや、職員全体による熱心で丁寧な研修医教育が医学生に評価されていたものと推測していました。当院では救急の初期対応を研修医が担当しますので、救急医療の現場において研修医は大きな力となっていました。受診者の病状が中等症以上の場合は、その診断結果を指導医が判断して研修医にフィード

バックすることにより、研修医の臨床力の向上が図れます。一方、軽症の受診者に対しては、研修医が独自に診断して、治療することにより、指導医の負担が軽減するメリットがあります。

初期研修医採用も順調だった平成22年秋、私は初期研修医を束ねる臨床研修管理委員会の委員長を引き継ぎました。初めてマッチングの責任者となる年の平成23年3月11日、未曾有の東日本大震災が発生しました。原発事故が発生した直後には、放射能被害を恐れて2名の初期研修医が病院を去った異常事態のなか、当院の緊急設備は幸い順調に再稼働し、腎透析や在宅酸素が必要な方々のための支援は速やかに実行に移されました。ガソリン不足のため、職員の多くが病院に泊まり込む生活が続きましたが、外来診療をはじめ、各科の手術態勢も4月下旬には整っていました。次年度のマッチングに関しては、15名の応募があり、夏の面接試験終了時には、例年通りに採用できるものと楽観視していました。しかし、研修医が去った風評もあったのか、結果は予想していた全てのシナリオの中で最悪のものとなりました。マッチングが発表された平成23年10月27日、パソコンモニターの前に、落胆のあまり腰が抜け、固まってしまった自分がいました。当院のマッチングゼロという結果が発表された衝撃は、個人的（私は、中学生からサッカーを始め、現在も続けているほど大のサッカー好きである）には日本代表がワールドカップ（W杯）初出場

を逃したドーハの悲劇を上回る出来事でした。ドーハの悲劇とは、今を去る25年前の平成5年10月、アメリカW杯・アジア最終予選の最終戦の日本対イラク戦で、試合終了間際に得点され本大会出場を逃したことを指します。その時もテレビの前で固まってしまいましたが、ドーハの悲劇を上回るショックのため、私はしばらくの間立ち上がることができませんでした。

翌平成24年、1年目の研修医がいなかったことによって病院は甚大な機能的損害を受けました。研修医が元の状態に戻るまでの2年間は、病院にとって試練の期間となりました。初期研修医2名による日当直体制は組めなくなり、残された研修医と高齢化が進む常勤医の負担は著しく増加しました。研修医は当直1人体制でほとんど眠れない当直を重ね、常勤医は急患の初期対応に当たることが大幅に増え、周囲からはブラック病院と噂され始めていました。当時2年目の初期研修医6名のうち5名が後期研修医として当院に残って常勤医の負担を軽減してくれたこと、翌25年には危機的状況のなかで8名の初期研修医を迎えることができたこともあり、なんとか2年間の危機をしのぎきることができました。この困難な時期に、当院を支えてくれた初期・後期研修医の皆さんの心意気に敬意を表するとともに、心より感謝いたします。その後は、病院機能の回復も順調に進み、常勤医師数とともに診療科も増えました。現在では、日当直に関しては、スタッフドクター2名・研修医2名、計4名のチーム体制を組むことができるようになり、重症の救急の受診者でも、ほとんど当院単独で治療を行なうことができるようになりました。

平成30年春、当院のマッチングで採用された研修医の多くがドーハの悲劇のあった平成5年前後に生まれた若者たちです。当人たちにドーハの記憶があるはずありませんが、この辛い経験を後世に生かすため、これから医師として修行する若者たちには、特に侵襲的検査や手術の際には、治療が済んで無事に退院するまで、決して気を抜かずに、最後までしっかり見届けたいと思っています。初期研修医は、実地臨床に関する経験が浅く、医学的知識の実践や医療技術を身につける途上にありますが、いずれ明日の日本の医療を背負って立つ優秀な若者たちです。住民の皆様方におかれましては、十分にご満足いただけないことや多少の煩わしさなどを感じることもあるかと存じますが、温かい目で見守っていただきたいと切にお願い申し上げます。

以上、3回に分けて、当院の開院から16年間を振り返ってみました。まだまだ、当院の歴史は浅く、住民の皆様のご希望通りに運営されていないことも多々あるかと存じますが、職員一同、受診された皆様方の健康回復のため、日々病院機能・環境の改善をはかり、精一杯の努力を続けて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



●●● 診療科紹介 ●●●



産婦人科

産婦人科主任部長 戸澤 秀夫

現在、みやぎ県南中核病院では3名の常勤医（男2名、女1名）に加え、東北大学と東北医科薬科大学からの応援を得て診療を行っています。

産婦人科の診療は妊娠・出産を扱う産科と、子宮や卵巣などの病気を扱う婦人科に大きく分かります。そのほか不妊症や不育症、更年期の診療も重要な分野です。

1) 産科診療について

妊娠・出産はご夫婦にとって喜びに満ちた経験ですが、時にお母さん（母体）や赤ちゃん（胎児）の健康を損なう出来事に遭遇することもあります。産科の診療では、超音波診断や胎児心拍数モニタリングなどを活用して、お腹の胎児の成長と母体の健康を見守りながら、母児とも安全に出産できるようお手伝いします。助産師や薬剤師、栄養士による相談や指導も受けていただき、妊婦さんが安心して出産に臨むことができるように支援します。

また当院は「地域周産期母子医療センター」の指定を受けており、様々なリスクや問題を抱えた妊婦さんの周産期管理を担う役目があります。高血圧、糖尿病、消化器疾患などの病気をお持ちの妊婦さんに対して、循環器内科、糖尿病・代謝内科、消化器内科など院内他科と連携して健康管理を行い、さらに小児科とも協力して母児とも無事に出産できるよう尽力してまいります。ただ、当院で管理することが困難な場合には、東北大学病院などの高次施設に紹介させていただくことがあります。

2) 婦人科診療について

女性特有のいろいろな病気、例えば子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、月経不順、更年期障害などの診療を行います。病気の診断に当たっては超音波、CT、MRIなどの画像診断も取り入れ、一人ひとりの患者さんに最適な治療ができるように心がけています。

手術療法では腹腔鏡下手術を子宮筋腫や卵巣嚢腫などの病気に対して積極的に導入しています。どなたにも施行可能というわけではありませんが、開腹手術に比べて身体への負担が少ないこと、傷が目立たないことが大きな利点です。またお産を経験された女性の中には子宮や膀胱が下垂して腔から脱出してくる子宮脱という病気でお悩みの方がいらっしゃいます。当科では泌尿器科と連携して、各々の患者さんの病状に応じて手術療法や保存的治療（手術以外の治療）を行っています。そのほか更年期障害の患者さんを中心に漢方薬による治療も取り入れています。

これらの婦人科の病気でお困りの方は、まず開業の産婦人科やかかりつけの先生にご相談いただいたうえで紹介状を書いてもらい、予約を取って受診していただくようお願いいたします。

第5回みやぎ県南中核病院

オープンホスピタルを開催しました

平成30年7月28日（土）に当院を会場としオープンホスピタルを開催しました。当日はあいにくの天気にもかかわらず、多くの方に来場いただきました。

今年の医療講演は「救急医療と救急医の役割」、「大腸がんの最近の話題」の2題の講演が当院医師により行われました。ドクターヘリの離着陸映像や実際の手術映像など動画を交えた講演は非常にわかりやすく、住民の皆様方からも好評をいただきました。

模擬医療体験では超音波メス、縫合、腹腔鏡、消化器内視鏡の4つの体験ブースを設置、模擬とはいえ本物の医療機器を使えることから例年通り子供に大人気のイベントになりました。また、看護体験では白衣や医療ドラマで人気のスクラブに着替え、人形を使って脈拍・呼吸測定から心臓マッサージを体験しました。

そのほかお菓子を使った調剤体験、自分の血管圧を測れる頸動脈エコー体験、食べ物に含まれる砂糖・油・塩分が計測できるおやつSOSや、転倒危険度を測るバランス検査、附属村田診療所の診療所紹介や訪問歯科ステーションの歯科用機器展示が例年に引き続き行われました。関係市町のパネル展示は昨年と同様に地域包括ケアの展示が行われ、同時に各市町のPR動画も放映されました。

新イベントとしてCT画像を使った食べ物クイズや腰痛予防体操、車いす操作体験等のリハビリ体験を行い、イベント数としては過去最多となりました。また、今年からゆるキャラグッズを景品にスタンプラリーを実施し、最後まで多くの方に楽しんでいただけました。

当日、来場いただいた方々にはこの場を借りて御礼申し上げます。

（文責 経営企画課 高橋悠哉）



新イベント 車いす操作体験

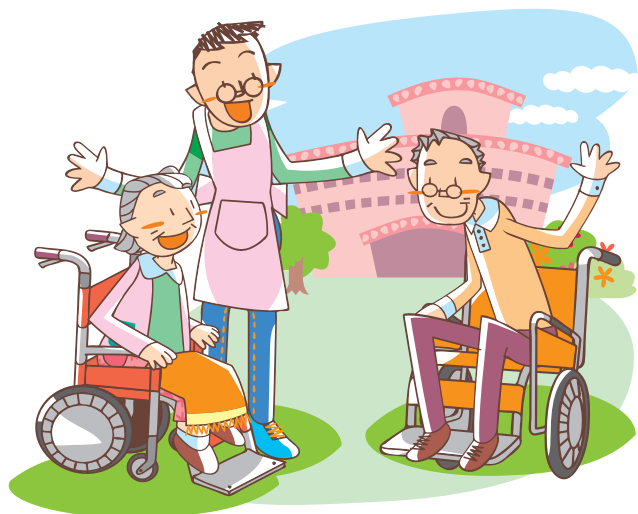


医療講演の様子 左：救急医古川医師 右：内藤病院長



医療服に着替えての調剤体験

●●● 肢体不自由の障害者手帳をお持ちの方を 対象とした検診の実施について ●●●



肢体不自由の障害者手帳をお持ちの方を対象とした検診を、宮城県リハビリテーション支援センターから委託を受けて、当院リハビリテーション部で実施します。

検診項目は、問診、筋力測定、歩行の評価、肺活量等の測定、日常生活動作等の評価、リハビリテーション科の医師による障害相談です。

なお、検診には事前申込みが必要です。お申し込みやご質問等につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください

開催日：平成30年10月5日から平成31年2月22日までの毎週金曜日

時間：14時受付（検診終了は16時30分頃を予定）

問い合わせ：みやぎ県南中核病院リハビリテーション部受付 TEL0224-(51)-5500 内線(1704)

●●● 外来ボランティアの募集 ●●●

当院では外来ボランティアさんの募集をしています。ボランティア活動に興味のある方は、ぜひご応募ください。

◎**活動内容：**ご来院の方の院内案内や移動のお手伝い等

◎**活動時間：**平日9:00～11:00のうち、

ご希望の曜日、時間で活動していただきます。（要相談）

◎**活動条件：**申し込み時に20～65歳までの心身ともに健康な方

◎**問い合わせ：**みやぎ県南中核病院 総務課 森まで

TEL 0224-51-5500（内線2010）



現在は16名登録され、毎日平均4名活動いただいております。ボランティア未経験の方も活動できるように、事前に面談とオリエンテーションを行っております

●●● 面会時間のお知らせ ●●●

※入院患者さんの安静・治療のため、面会時間は必ずお守りください。

※患者さんの状態によっては面会時間内でも面会をご遠慮いただく場合もありますので、ご了承ください。

※面会カードを発行しておりますので、お受け取りになってからご面会ください。面会後は必ず返却をお願い致します。

平 日	
一 般 病 棟	14:00～20:00
2階重症病棟	14:00～16:00

土曜日・日曜日・祝日	
一 般 病 棟	11:00～20:00
2階重症病棟	14:00～16:00



住民の皆様へ

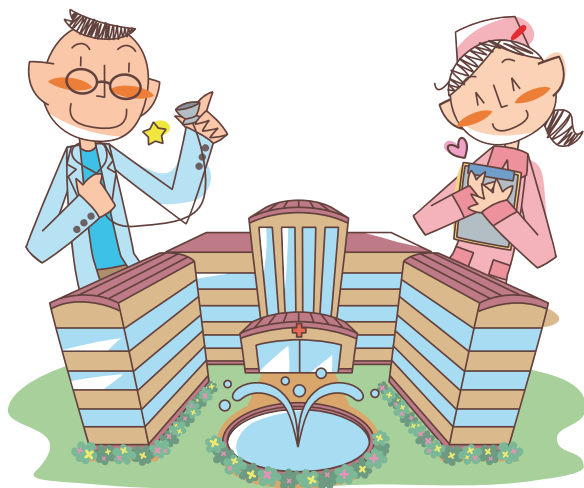
当院は、地域のかかりつけ医の先生方と連携し役割を分担しながら診療にあたっております。初期診療はかかりつけ医の先生で、高度あるいは専門的な医療が必要な場合は当院で担うというように、役割・機能を分担していますので、以下の事をお願いしております。

①緊急性のない場合は、かかりつけ医の先生を先に受診していただくようお願いいたします。

②地域の診療所からの紹介及び予約の患者さんが優先となっておりますので、紹介状がない場合は待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。

(救急を除く)

③当院受診の際、紹介状のない患者さんは通常の医療費の他、選定療養費として3,240円(税込)をいただいております。※ただし、15歳到達年度末までは従来どおり、1,620円(税込)



《外来診療時間及び担当医師のご案内》

診療科		受付時間 (診察時間)	月	火	水	木	金
内科	甲状腺 (1~2名体制で 診察予定)	9:30~11:30 (10:00~)	×	×	×	×	非常勤医師(新患)
		13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	非常勤医師(再来)
	リウマチ・膠原病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁	×
		13:00~15:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師	×	×
	腎臓病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁	×
		9:30~11:00 (10:00~)	×	×	非常勤医師	×	×
		13:00~15:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師	×	×
糖尿病・代謝内科	血液	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	非常勤医師
	一般	13:00~16:00 (13:30~)			坂田 英恵		
		8:00~11:00 (9:00~)	坂田 芳之 近藤 敬一	梶澤 貴志 非常勤医師	近藤 敬一	梶澤 貴志	近藤 敬一 非常勤医師
		13:30~15:30 (14:00~)	×	×	斉藤 有佳	×	×
循環器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	田中 修平	小山 二郎	富岡 智子	塩入 裕樹	伊藤 愛剛
	再来		塩入 裕樹	井上 寛一	伊藤 愛剛	小山 二郎	富岡 智子
消化器内科	新患	13:30~14:30 (13:00~)	×	×	×	井上 寛一	×
	再来		福井 健人	×	福井 健人	×	
腫瘍内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	梅村 賢	阿曾沼 祥	佐藤/下田	平本圭一郎	大方/下田
	肝臓(紹介のみ)		佐藤/大方	平本圭一郎	梅村 賢	阿曾沼 祥	木村/下田
緩和ケア内科(紹介のみ)	新患	13:30~16:00 (14:00~)	杉山 克郎	杉山 克郎	杉山 克郎	杉山 克郎	杉山 克郎
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	杉山/非常勤医師	杉山/非常勤医師	杉山 克郎	非常勤医師	×
		13:00~14:45 (13:30~)	佐藤 俊	×	×	×	佐藤 俊
呼吸器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	岡田 信司	山縣 俊介	岡田 信司	山縣 俊介	綿貫 善太
	再来		綿貫 善太	綿貫 善太	岡田 信司	岡田 信司	岡田 信司
脳神経内科	新患(予約優先)	8:00~11:00 (9:00~)	宮澤 康一	澁谷 聡	大嶋 隆司	非常勤医師	望月 廣
	再来		大嶋 隆司	豊嶋 昌弥	澁谷 聡	望月 廣	宮澤 康一
外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	土屋/秋重	嶋 健太郎	後藤/添田	上野 達也	中山 瞬
	再来		高橋/中山	上野 達也	土屋 亮裕	嶋/高橋	後藤 慎二
	呼吸器外科(紹介のみ) (第1・3・5火曜)	8:00~11:00 (9:00~)	×	非常勤医師	×	×	×
	血管外科(紹介のみ) (第2・4木曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	非常勤医師	×
	乳腺外科(紹介のみ) (第1火曜・第3金曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師 (第1火曜)	×	×	非常勤医師 (第3金曜)
	甲状腺外科(紹介のみ) (第2・4金曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	後藤 慎二
	ストマ外来(紹介のみ) (新患第1木曜/再来第3水曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	(再来)内藤広郎 (第3水曜)	(新患)内藤広郎 (第1木曜)	×
脳神経外科	肛門外科(紹介のみ)	9:00~10:30 (9:00~)	×	×	内藤/上野	×	×
		8:00~11:00 (9:00~)	荒井 啓晶	×	荒井 啓晶	荒井 啓晶	荒井 啓晶
整形外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	橋本 禎敬	橋本 禎敬	金澤 憲治	木村 礼	日下 仁
	再来	13:30~15:00 (13:30~)	×	日下 仁	×	金澤 憲治	橋本 禎敬
		8:00~11:00 (9:00~)	橋本 禎敬	×	×	×	×
		8:00~11:00 (8:30~)	澤村/志藤	澤村/志藤	澤村/志藤	×	澤村/志藤
		13:30~15:00 (14:00~)	×	×	×	澤村 武 (第2木曜日)	
皮膚科	新患	8:00~11:00 (8:30~)	×	赤間 智範	非常勤医師	赤間 智範	東條 玄一
	再来			東條 玄一		東條 玄一	赤間 智範
		14:00~16:00 (14:00~)	瀬田 拓	×	瀬田 拓	×	×
小児科	一般(午前)	8:00~11:00 (8:30~)	大原/鈴木(佐) /鈴木(智)	大原/鈴木(佐) 鈴木(智)/宮林	宮林/鈴木(智) /非常勤医師	宮林/鈴木(佐) /鈴木(智)	大原/鈴木(佐) /宮林
	一般(午後)	15:00~16:00 (15:00~)			宮林/鈴木(智) /大原		大原/鈴木(佐) /鈴木(智)/宮林
	心臓	13:00~15:00 (13:30~)	×	大原朋一郎	×	×	×
	アレルギー (予約のみ)	8:00~11:00 (8:30~)					林 千代(再来)
産婦人科	一般	13:00~16:00 (13:30~)	林 千代(再来)	×	×	×	林/鈴木(佐) /宮林(新患)
	一般	13:00~16:00 (13:30~)					
泌尿器科	一般	8:00~11:00 (9:00~)	戸澤 秀夫	島田 勝子	戸澤 秀夫	圓谷 隆	圓谷 隆
	妊婦健診		酒井 啓治	戸澤 秀夫	圓谷 隆	島田 勝子	島田 勝子
眼科	一般	8:00~11:00 (9:00~)	和泉 卓司	和泉 卓司	石井 達矢	石井/非常勤医師	和泉 卓司
		13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	非常勤医師	×
耳鼻咽喉科	一般	8:00~11:00 (9:00~)	新川/工藤/渡来	新川/工藤/渡来	×	新川/工藤/渡来	工藤/渡来
		14:00~16:00 (14:30~)	非常勤医師	×	新川/工藤/渡来	×	
歯科口腔外科	一般(午前)	8:00~11:00 (9:00~)			伊藤/君塚		伊藤/君塚
	一般(午後)	13:00~16:00 (13:30~)	伊藤/君塚	伊藤/君塚	×	伊藤/君塚	伊藤/君塚
	口腔顔面痛外来 (紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師 第2・5水曜	×	×

●この時間等については、変更となる場合がありますのでご了承ください。

●他院からの紹介状をお持ちの方のみ、下記フリーダイヤルでの予約を受け付けています。受付は、平日の午前9時から11時、午後2時から4時までに、下記病院代表番号まで平日の午後2時から4時の間にご連絡ください。TEL022415115500(代表)

●緊急性の高い患者さんは、この時間に関係なく24時間受付いたします。

●原則として電話による新患の予約受付はいたしておりません。

●地域医療連携室…フリーダイヤル0120016005526

この時間等については、変更となる場合がありますのでご了承ください。